

岩手大学農学部附属動物医学食品安全教育研究センター

F A M S 生産科学セミナー 「飼料設計と飼養衛生管理基準」

．目 的

疾病を予防し健康な家畜を生産するためには、まず家畜の栄養・飼料について知ることは非常に重要であります。今回の研修会では、第一に、家畜の飼料に含まれる栄養素の測定法及び飼料設計について実験及び演習をとおして理解を深めて頂きます。この中で、一般の飼料分析法以外に近赤外分光法を用いた栄養素測定法についても紹介いたします。また、今年4月に家畜伝染病予防法が改正され、家畜の所有者は日頃から消毒等の衛生対策を適切に実施し、家畜の飼養・衛生管理の状況を都道府県へ報告することが求められるようになりました。そのためにも飼養衛生管理基準を理解し実行することが重要になります。そこで、本研修会では、農林水産省の担当官をお招きし、農場 HACCP と飼養衛生管理基準についてご講演頂きます。さらに、福島原発事故の影響を鑑み、環境と食品の放射能汚染による被曝と健康影響に関する講演も計画しております。

上記の研修をとおして、参加者の交流を深めるとともに幅広い知識の修得をめざしておりますので、多くの皆様の参加をお待ちいたしております。

．研修内容

- 1．飼料の一般成分分析（講義と実習）
- 2．近赤外分光法を用いた飼料成分推定法（講義と実習）
- 3．農場 HACCP と飼養衛生管理基準（講演）
- 4．飼料設計（演習）
- 5．環境と食品の放射能汚染による被曝と健康影響（講演）

．開催日時・会場

（1）日 時

平成23年11月10日（木）13：00 ～ 11月11日（金）16：00

（2）会 場

岩手大学農学部3号会議室（3号館2階）

．参加募集人員

10名程度

．参加対象者

産業動物獣医師、畜産従事者、農業普及員、畜産に関心のある方（特に専門分野は問いません）

．受講料

10,000円（別途、情報交換会参加費（3,500円）が必要になります）

．申込方法

別紙申込書にご記入の上、FAXまたはメールにてお申し込み下さい。

．申し込み締め切り

平成23年10月31日（月）

連絡先：〒020-8550 盛岡市上田3-18-8

岩手大学農学部学部地域連携推進室 担当：伊藤洋美

TEL：019-621-6108 FAX：019-621-6107

E-mail：fams@iwate-u.ac.jp

内容問い合わせ先：岩手大学農学部動物科学課程 喜多一美

E-mail：kitak@iwate-u.ac.jp